

「高校教育指導課通信」では、各学校の工夫した取組等について情報提供します。第19号は五日市高等学校です。

五日市高等学校 <http://www.itsukaichi-h.hiroshima-c.ed.jp/>

主体的な学びを促す授業づくり —資質・能力（考える力）の育成の工夫—

オンライン学習の推進

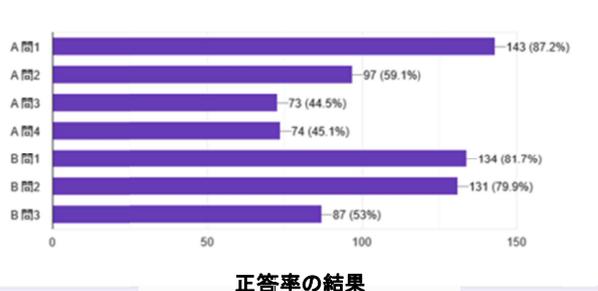
- 学校が掲げている育成する資質・能力の一つである「考える力（思考力、判断力、表現力）」の育成の更なる充実を図るため、「考える力」に必要な「知識」「技能」の習得を効果的・効率的に進めるコンテンツ（動画等）を体系化し、G Suite上に掲載しました。
- この取組は外国語科から始まり、現在では学校全体に広がってます。

担当の先生より

生徒の「考える力」の育成に当たっては、単元全体の構想を練り、「考える力」の育成に必要な「知識」「技能」を確実に身に付けさせることが大切だと感じています。



- 家庭学習における学習状況を把握するため、Google Formを用いて誤答分析等を行い、生徒のつまづきの原因等を明確にしています。
- これらの分析結果を基に、次の授業の展開や指導方法等を構想・計画しています。



オンライン学習と授業の学びを効果的に組み合わせる取組

- 家庭学習においてG Suiteを活用して「知識」「技能」等を習得させていることから、授業においては「思考力、判断力、表現力」を身に付けさせる時間を十分確保し、認知スキルの習得に係る学習活動を充実させています。
- また、授業や家庭学習でのねらいの達成度を把握し、次の学習への見通しをもたせるため、学校の授業と家庭学習の「振り返り」を機能させていきます。

担当の先生より

学校の授業と家庭学習を互いに機能させることの重要性を実感しました。今後はハイブリッド型の学習スタイルについて研究を深めたいと思います。



アウトプット中心の学習活動
(外国語科の授業の様子)